



元気いっぱいに過ごした一カ月

園長 柿原直昭

5月の爽やかな風を受けて、泳ぐ鯉のぼりのように、子供たちも元気いっぱいです。新しい幼稚園生活も一カ月が過ぎました。

朝、門の前で立っていると、元気な声で「おはようございます。」と挨拶してくれる園児がたくさんいます。「いい挨拶だね。」と声を掛けると、園児は、嬉しそうに園庭を走り抜けて、教室に入っていきます。みんな一つ学年が上がり、とても張り切っている姿が見られます。

さて、4月24日（月）には親子遠足であらかわ遊園に行きました。少し肌寒い気温ではありましたが、オリエンテーリング、動物との時間、お弁当の時間、遊びの時間を子供たちは元気いっぱい活動しました。また、親子で遊ぶ姿がとても微笑ましく思いました。先生方も幼稚園とは違った園児の表情を見ることができ、新たな発見を楽しむことができました。

もうすぐゴールデンウィークです。安全に十分留意しながら、家族とのコミュニケーションを大切に、様々なことを体験する機会となることを願っています。子供も大人も健やかに過ごしてください。



★5月のねらい★

- <年中> ・教師や友達と遊ぶ中で、自分の思いや考えを動きや言葉で表そうとする。
・園での生活の仕方や決まりが分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
- <年長> ・友達と一緒に体を動かして遊んだり、自分の思いや考えを伝えたりする。
・身近な自然に関心をもって過ごす中で、季節の変化に気付いたり、必要なことが分かったりする。